

## 新潟市民病院 公開・オプトアウト書式

テンプレート

申請番号 21-040	
研究課題名	血液型不適合性黄疸に対するガンマグロブリン製剤使用の実態調査
情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）	血液型不適合溶血性黄疸に対するガンマグロブリン製剤投与が交換輸血回避に有効かどうかを検討する。診療録から得たデータを紙面で東京女子医科大学へ提供する。
利用または提供する情報の項目	出生年、性別、在胎週数、出生体重、血液型不適合性黄疸の有無、血液型不適合抗体の有無、ガンマグロブリン製剤投与の有無、交換輸血の有無、貧血に対する治療の有無
対象者及び対象期間	2009/1/1～2013/12/31 出生の児で血液型不適合性黄疸の診断を受けた児
利用の範囲	新生児内科
試料・情報の管理について責任を有する者	新生児内科 永山善久
問い合わせ先	新生児内科 永山善久
共同臨床研究機関	東京女子医科大学
備考	全国 194 の周産期センターとの共同研究